

平成25年度	事業報告書
平成25年度	決算報告書
平成26年度	事業計画書
平成26年度	予 算 書

一般財団法人自然公園財団

目 次

平成 25 年度事業報告書 3 項

平成 25 年度決算報告書 13 項

平成 26 年度事業計画書 25 項

平成 26 年度予算書 31 項

平成25年度事業報告書

自 平成25年4月 1日

至 平成26年3月31日

一般財団法人自然公園財団

事業報告書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日)

(1) 当該事業年度における各事業の実績（正味財産増減計算内訳表予算対比）

経常収益（平成25年度）

(単位：円)

事業別	経常収益予算額	経常収益決算額	差額	達成率
公園施設管理事業	111,571,000	105,774,402	△5,796,598	95%
美化清掃事業	28,432,000	28,963,924	531,924	102%
助成事業	13,404,000	10,862,209	△2,541,791	81%
広報活動事業	9,051,000	14,463,574	5,418,574	160%
特定業務受託事業	274,148,000	305,386,643	31,238,643	111%
駐車場事業	705,930,000	715,672,970	9,742,970	101%
販売事業	114,970,000	134,871,293	19,901,293	117%
法人会計	19,591,000	5,006,932	△14,584,068	26%
計	1,277,097,000	1,321,001,947	43,904,947	103%

経常費用（平成25年度）

(単位：円)

事業別	経常費用予算額	経常費用決算額	差額	比率
公園施設管理事業	237,878,000	222,760,544	△15,117,456	94%
美化清掃事業	107,396,000	108,076,775	680,775	101%
助成事業	16,186,000	16,674,832	488,832	109%
広報活動事業	31,107,000	30,948,954	△158,046	99%
特定業務受託事業	232,829,000	256,256,210	23,427,210	110%
駐車場事業	320,449,000	351,937,034	31,488,034	110%
販売事業	95,681,000	117,383,509	21,702,509	123%
法人会計	253,587,000	264,091,998	10,504,998	104%
計	1,295,113,000	1,368,129,856	73,016,856	106%

(2) 資金調達等の状況

1. 資金調達

平成25年度は、1か月以内かつ40百万円の範囲内で短期借入れを4回行った。25年度末の借入金残高は0円である。

2. 設備投資

財団法人日本宝くじ協会から助成金36,750千円を受け、十和田湖畔（十和田八幡平国立公園内）にフットライトを整備した。

(3) 直前3事業年度及び当該事業年度の損益及び資産の状況

(単位：円)

年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度 (当該事業年度)
経常収益	1,246,196,645	1,144,434,180	1,215,174,571	1,321,001,947
経常費用	1,311,125,368	1,218,915,997	1,279,577,859	1,368,129,856
当期経常増減額(*)	△64,928,723	△74,481,817	△64,403,288	△47,127,909
当期一般正味財産増減額	△39,321,372	140,999,806	△46,508,288	△30,994,420
一般正味財産期末残高	199,246,297	340,246,103	294,121,540	263,127,120
指定正味財産期末残高	1,273,840,117	1,081,795,754	1,087,987,285	1,077,844,058
正味財産期末残高	1,473,086,414	1,422,041,857	1,382,108,825	1,340,971,178

(*) 評価損益調整前

(4) 事業内容

I 概要

当年度は、東日本大震災の影響も徐々に薄れ収入は相応に増加したが、浄土平駐車場無料開放の状況はかわらず、費用をカバーできるほどの収入は確保できなかった。このように収入不足はあったが、前年度に引続き本部及び支部において美しく清潔な自然環境のもとで快適な公園利用が促進されるよう、次の各事業を実施した。各事業で不足する資金は従来通り、主に駐車場事業収入（施設利用・環境整備協力費）を充てたが、駐車場事業収入の充当のみでは不足となった部分は一般正味財産も充当した。

なお、浄土平駐車場は、東日本大震災後の福島県への観光客誘致対策のため、福島県と環境省の方針により平成23年7月より無料開放しているもので、平成26年3月末時点でなお有料駐車場を再開できない状況にある。

II 実施事業等の部

1. 公園施設管理事業

(1) 公園施設管理事業の実施状況

公園施設管理事業は公園利用者のために、快適な公園環境を提供することを第一の目的とする事業であり、20支部において事業展開している。その財源の大部分は、駐車場事業収入であるが、この他にキャンプ場管理業務に伴って受け入れる「清掃協力費」（9支部）、公衆トイレにおける「チップ」収入（2支部）等があり、これらを含め公園施設管理事業の収益の総額は105,774千円であった。

(2) 公園施設管理事業の運営に係る費用の状況

この事業に要した費用は、総額222,761千円であった。実施した内容は次のとおりである。

- ① 公衆トイレの清掃管理
- ② 園地、指導標及び案内板などの公園施設の補修や維持管理、簡易施設の設置
- ③ ビジターセンターの維持管理事業
- ④ 自然観察会、自然体験プログラム等の自然ふれあいの行事の実施
- ⑤ 自然情報及び利用案内等のニュース誌やリーフレットの作成
- ⑥ 自然探勝路におけるセルフガイドシステムの展開
- ⑦ キャンプ場及び上高地公園活動ステーション（研修施設）の管理
- ⑧ 駐車場やその周辺の除雪管理

2. 美化清掃事業

(1) 美化清掃事業の実施状況

国立公園内で行う当財団の美化清掃事業は、環境省、道・県、市町村、地元民間団体4者からの資金提供により行われており、当財団はこの資金では不足する分を上乗せすることにより、美しい自然環境の保全を図っている。平成25年度の4者からの資金提供は28,964千円であった。事業実施の方法は、当財団支部が4者から資金提供を受け、さらに資金を上乗せして自ら事業を実施する方式と、当財団が既存の地元清掃団体に資金を提供しその団体が実施する方式の2つがある。

(2) 美化清掃事業の運営に係る費用の状況

美化清掃事業は、広大な清掃区域を自動車で巡回したり、園地や遊歩道を徒歩でパトロールすることにより、「散在ゴミ」を回収し、処分する仕事であることから、その経費の大部分は賃金である。この事業の財源として、上記の4者から受ける補助金等の他、駐車場事業収入等を上乗せしており、その費用の総額は、108,077千円であった。

① 環境省との「請負契約」と地元道県・市町の「清掃活動補助金」に基づき、当財団が事業を実施している次の13事業地においては、補助金・請負等の収益 28,964千円に駐車場事業収入その他54,811千円を加え、合計83,775千円で実施した。

知床支部、川湯支部、阿寒湖支部、支笏湖支部、登別支部、昭和新山支部、大沼支部、鳥取支部（大山および砂丘の2事業地）、鳴門支部、雲仙支部、えびの支部、高千穂河原支部

② 地元清掃団体が事業を実施している次の8事業地においては、財団として24,301千円を負担した。

十和田支部、八幡平支部、浄土平支部、日光支部、草津支部、箱根支部、上高地支部、阿蘇支部

3. 助成事業

(1) 助成事業の実施状況

自然公園内におけるボランティア活動に対して、公益信託自然保護ボランティアファンドの助成金により支援する事業と、主に岡山県、香川県の地域において、環境保全、美化清掃、思想普及事業を実施している活動団体に対して財団独自の資金により支援する2つの事業を実施した。これらの事業の資金源は基本財産運用益の一部 4,862千円とボランティアファンド支援費6,000千円の併せて10,862千円であり、事業に使用した費用は16,675千円であった。

(2) ボランティアファンドによる助成費の状況

公益信託自然保護ボランティアファンドから助成金を受け、全国各地の国立公園・国定公園にて活動を行っているボランティア団体へ活動費を助成し、その活動を支援した。平成25年度は6,000千円の助成金を受け、25団体へ活動費を助成したが、これらの団体の活動は登山道や海岸の清掃活動や保全整備、植生復元、自然観察会、児童向けの環境教育等多岐に渡っている。

(3) その他助成事業の助成費の状況

岡山県及び香川県地域（本四地域）の他、支部事業地において行われる環境保全、美化清掃、思想普及事業の活動をしている団体に対して、7,436千円の助成を行った。

4. 広報活動事業

(1) 広報活動事業の実施状況

広報活動事業は事業地以外も含む全国の自然公園を対象とする事業である。この財源は主に基本財産等の運用益、情報誌販売収入、受取寄付金計14,464千円であり、不足する分は駐車場事業収入等で補っている。

(2) 広報活動事業の費用の状況

広報活動事業の費用の内訳は以下の通りである。

① 財団ホームページの刷新と運用	1,601千円
② 情報誌「パークガイド」の発刊、改定	8,344千円
③ 月刊誌「国立公園」の発刊	7,253千円
④ 野生動物写真コンテストの実施	1,810千円
⑤ 自然公園の手引きの刊行	1,775千円
⑥ 人件費等	5,002千円
⑦ その他	5,164千円
総額	30,949千円

Ⅲ その他事業等の部

1. 特定業務受託事業

本部及び20支部において、環境省・地方公共団体等からの公園施設の維持管理業務及び財団の公園管理技術に基づく調査業務等の受託事業を行った。この事業の収益額は305,387千円であったが、受託額は前年度比24,455千円増加し、過去最高の受託額となった。これは、新規に受託した日光市よりの霧降高原キスゲ平園地指定管理業務の収入32,431千円が寄与している。一方、費用は256,256千円と受託事業の増加にともない前年度44,146千円の増加となった。受託業務の実施内容内訳は次のとおりである。

- ① ビジターセンター等の維持管理、自然ふれあい行事等の実施（14支部）
知床・川湯・阿寒湖・支笏湖・十和田・八幡平・浄土平・日光・箱根・上高地・鳥取（大山・砂
雲仙・えびの・高千穂河原）
- ② 公衆トイレの清掃・維持管理（11支部）
川湯・阿寒湖・支笏湖・十和田・八幡平・日光・上高地・鳥取（砂丘）・鳴門・雲仙・高千穂河
- ③ 園地、歩道等の維持管理、園路や公共施設の除雪・排雪（18支部）
知床・川湯・支笏湖・登別・昭和新山・大沼・十和田・八幡平・浄土平・日光・草津・箱根
上高地・鳥取（大山・砂丘）・鳴門・阿蘇・えびの・高千穂河原
- ④ 財団職員の清掃団体等への出向、交通整理要員の配置（5支部）
浄土平・上高地・鳴門・雲仙・阿蘇
- ⑤ グリーンワーカー事業等（4支部）
川湯・八幡平・草津・高千穂河原
- ⑥ 国立公園内における調査業務等（本部及び1支部）
本部・川湯
- ⑦ 自治体からの指定管理業務（2支部）
日光（霧降）・高千穂河原

2. 駐車場事業

駐車場事業は、環境省及び地方公共団体が設置した公共駐車場の使用許可を得てその管理を行い、駐車場利用者から「施設利用・環境整備協力費」として駐車場料金を受領し、その資金をもって公園施設の整備等を行うことを目的とする事業である。併せて、駐車場利用者によるその場でリアルタイムの情報提供等を行うことにより、公園の快適な利用の促進をはかることも目的とする。この事業による20支部における収益額は、総額715,673千円で、前年度に比べ、35,621千円と5.2%増加した。なお、今年度当該駐車場を利用した自動車の台数は、約130万台で、前年度に比べ4.2%の増加であった。その利用者数は、約773万人で前年度に比べ6.5%の増加であった。

前記の事業を展開するために、料金受領と利用案内を担当する駐車場班職員を配置している。この体制を整える経費には、公共駐車場用地等の使用料、事故対応の各種保険料、職員の制服、駐車場利用券印刷の費用などがあり、その総額は、351,937千円であった。収益額と費用の差額363,736千円は実施事業等の費用の不足額に充当した。

3. 販売事業

本部及び20支部においては、ビジターセンターや財団支部事務所等の窓口で、自然に親しむための参考図書や、利用者の便に供するためのネイチャーグッズ等の販売を行った。販売収益は134,871千円であり、前年度比40,196千円増加した。その費用は117,384千円であった。

4. 法人会計（管理費の部）

管理費（事務費）は、264,092千円であり、前年度比8,093千円の増加と、前年比若干増加した。なお、平成25年度は正職員4名が退職したため、退職金58,058千円を支払った。

事業報告附属明細書
(平成25年4月1日から平成26年3月31日)

(1) 支部の状況

支部名称	自然公園名	主な事業地	関係道県
知床支部	知床国立公園	知床五湖	北海道
川湯支部	阿寒国立公園	摩周湖・硫黄山	北海道
阿寒湖支部	阿寒国立公園	阿寒湖畔	北海道
支笏湖支部	支笏洞爺国立公園	支笏湖畔	北海道
登別支部	支笏洞爺国立公園	地獄谷・大湯沼	北海道
昭和新山支部	支笏洞爺国立公園	昭和新山	北海道
大沼支部	大沼国定公園	大沼公園	北海道
十和田支部	十和田八幡平国立公園	十和田湖畔	青森県
八幡平支部	十和田八幡平国立公園	八幡平・大沼	秋田県・岩手県
浄土平支部	磐梯朝日国立公園	浄土平	福島県
日光支部	日光国立公園	奥日光・霧降高原	栃木県
草津支部	上信越高原国立公園	草津白根	群馬県
箱根支部	富士箱根伊豆国立公園	元箱根	神奈川県
上高地支部	中部山岳国立公園	上高地	長野県
鳥取支部	大山隠岐国立公園	大山	鳥取県
	山陰海岸国立公園	鳥取砂丘	鳥取県
鳴門支部	瀬戸内海国立公園	鳴門公園	徳島県
雲仙支部	雲仙天草国立公園	雲仙温泉	長崎県
阿蘇支部	阿蘇くじゅう国立公園	草千里・山上	熊本県
えびの支部	霧島錦江湾国立公園	えびの高原	宮崎県
高千穂河原支部	霧島錦江湾国立公園	高千穂河原	鹿児島県

(2) 平成25年度契約に関する事項（当年度内に契約期間があり、当年度中の契約金額が5百万円以上）

当財団が支払債務を負っている契約

(単位：円)

契約先	契約名	契約金額	事業名等
(株)荒井商店	本部事務所の賃貸借契約	10,960,236	法人会計(年賃借料)
ワカサリリゾート(株)	駐車場敷地の賃貸借契約	8,531,250	駐車場事業(年賃借料)
	合 計	19,491,486	

当財団が事業の実施を受託した契約

(単位：円)

契約先	契約名	契約金額	事業名等
環境省	ジュゴンと地域社会との共生推進業務	6,783,000	特定業務受託事業
環境省	里地里山保全活用行動計画推進委託業務	15,090,500	特定業務受託事業
環境省	国立公園等優良取組調査及び第1回アジア国立公園会議におけるサイドイベント支援等業務	9,450,000	特定業務受託事業
環境省	知床世界遺産センター運営管理業務	5,379,750	特定業務受託事業
環境省	川湯エコミュージアムセンター運営管理業務	5,565,000	特定業務受託事業
環境省	阿寒湖畔エコミュージアムセンター運営管理業務	6,522,600	特定業務受託事業
環境省	浄土平ビジターセンター等維持管理業務	9,709,560	特定業務受託事業
日光市	霧降高原キスゲ平園地の指定管理業務	32,130,000	特定業務受託事業
環境省	日光湯元ビジターセンター管理運営業務	9,000,000	特定業務受託事業
環境省	戦場ヶ原シカ侵入防止等管理業務	7,560,000	特定業務受託事業
環境省	上高地ビジターセンター管理運営業務	5,370,000	特定業務受託事業
環境省	大山隠岐国立公園大山寺及び榎水原集団施設地区公園施設維持管理、情報提供等業務	10,687,950	特定業務受託事業
鳥取市	ジオツーリズム推進事業	9,435,300	特定業務受託事業
環境省	雲仙お山の情報館等運営管理業務	10,458,000	特定業務受託事業
環境省	垂木台園地運営管理業務	6,300,000	特定業務受託事業
熊本県	阿蘇山上周辺他具有自然公園施設清掃・管理業務	7,281,750	特定業務受託事業
環境省	えびのエコミュージアムセンター等運営管理業務	9,513,000	特定業務受託事業
	合 計	166,236,410	

(3) 許可・認可等に関する事項（平成26年 3月31日現在）

自然公園法に基づく国立公園事業執行認可

事業実施支部	事業名	認可日
知床支部	知床五湖園地事業	平成22年12月 1日
川湯支部	川湯園地事業	平成13年10月 4日
阿寒湖支部	阿寒湖畔駐車場事業	昭和58年 8月31日
	阿寒湖畔野営場事業	平成 9年 8月19日
支笏湖支部	支笏湖畔駐車場事業	昭和54年 7月 6日
登別支部	登別園地事業	昭和59年 1月12日
昭和新山支部	昭和新山園地事業	昭和59年 8月27日
大沼支部	大沼園地事業	平成14年 6月27日
十和田支部	休屋園地事業	昭和54年 7月 6日
八幡平支部	見返峠下駐車場事業	昭和56年 2月 9日
浄土平支部	浄土平園地事業	昭和57年 8月22日
日光支部	湯元駐車場事業	昭和54年 7月21日
上高地支部	上高地駐車場事業	昭和54年 7月 8日
鳥取支部（大山）	大山寺野営場事業	平成 4年10月 5日
鳥取支部（砂丘）	鳥取砂丘休憩所事業	昭和60年 9月25日
鳴門支部	鳴門公園駐車場事業	昭和62年11月 4日
雲仙支部	雲仙温泉駐車場事業	昭和55年 3月 1日
	雲仙温泉野営場事業	昭和60年 6月27日
	雲仙温泉舟遊場事業	昭和60年 6月27日
えびの支部	えびの園地事業	昭和55年 4月24日
高千穂河原支部	高千穂河原広場事業	昭和56年 9月 8日

自然公園法に基づく公園管理団体の指定

指定者	対象地域	指定日
環境省	15国立公園の19地域	平成17年 7月14日
北海道	大沼国立公園大沼地域	平成17年11月29日

地方自治法に基づく指定管理者の指定

指定者	管理対象	指定期間
日光市	日光市霧降高原キスゲ平園地（平成24年度指定）	平成25年4月1日～28年3月31日
鹿児島県	鹿児島県高千穂河原野営場（平成22年度指定）	平成23年4月1日～28年3月31日

駐車場事業等の土地施設使用許可（主なもの）

該当支部	許可を受けている省庁、自治体（（ ）内件数）
知床支部	北海道（1） 斜里町（2）
川湯支部	環境省（1） 北海道（1）
阿寒湖支部	環境省（2） 北海道（1） 釧路市（1）
支笏湖支部	環境省（3） 北海道（1）
登別支部	林野庁（1） 北海道（2）
昭和新山支部	北海道（1） 壮瞥町（2）
大沼支部	北海道（2） 七飯町（1）
十和田支部	環境省（1）
八幡平支部	秋田県（1） 岩手県（1）
浄土平支部	環境省（1）
日光支部	環境省（2） 栃木県（1）
草津支部	群馬県（1）
箱根支部	神奈川県（1） 箱根町（1）
上高地支部	環境省（2）
鳥取支部（大山）	環境省（1） 鳥取県（1）
鳥取支部（砂丘）	鳥取市（2）
鳴門支部	徳島県（2） 日本高速道路保有債務返済機構（1）
雲仙支部	環境省（2） 林野庁（1） 長崎県（2）
阿蘇支部	熊本県（1）
えびの支部	環境省（3）
高千穂河原支部	鹿児島県（1）

(4) 役員等に関する事項

1. 定数（上限） 評議員7名 理事7名 監事2名

平成26年3月末現在の役員等（団体名は平成26年3月末時点のもの）

	氏名	他の主な役職
評議員	池邊 このみ	千葉大学大学院 園芸学研究科教授
評議員	上 幸雄	NPO法人山のECHO代表理事
評議員	小澤 紀美子	東京学芸大学名誉教授
評議員	鹿野 久男	
評議員	下村 彰男	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
評議員	南 正人	麻布大学獣医学部准教授
評議員	森 仁美	社会福祉法人同愛記念病院財団理事長
代表理事（理事長）	熊谷 洋一	東京大学名誉教授
代表理事（専務理事）	阿部 宗広	
理事	坂本 菜子	コンフォートスタイリスト
理事	竹村 節子	旅行作家
理事	本木 總子	公益社団法人日本山岳協会顧問
理事	油井 正昭	千葉大学名誉教授
監事	高橋 進	共栄大学教授
監事	古田 昇	公認会計士

2. 理事会・評議員会の開催状況

理事会

開催年月日	決議事項
平成25年6月5日	平成24年度事業報告案の承認 平成24年度決算報告案の承認 平成24年度公益目的支出計画実施報告案の承認 評議員会の招集及び同評議員会に提出する議案の承認
平成25年6月19日 （書面決議）	代表理事（理事長熊谷洋一及び専務理事阿部宗広）の選定
平成26年2月25日	平成26年度事業計画案の承認 平成26年度予算案の承認 評議員会の招集及び評議員会に提出する議案の承認

評議員会

開催年月日	決議事項
平成25年6月19日	議事録署名人の選出 平成24年度事業報告案の承認 平成24年度決算報告案の承認 理事の任期満了に伴う理事の選定
平成26年3月19日	議事録署名人の選出 平成26年度事業計画案の承認 平成26年度予算案の承認

(5) 組織及び職員に関する事項（平成26年3月在籍者）

(本部)

事務局長	(1名)		
業務課長	(1名)	業務課正職員	(4名)
総務課長	(1名)	総務課正職員	(1名)
職員厚生課長	(-名)	職員厚生課正職員	(1名)
経理課長	(1名)	経理課正職員	(2名)
			計 12名

(支部)

所長	(17名)	支部正職員	(23名)
		支部有期雇用職員	(104名)
			計 144名

			総計 156名
--	--	--	---------

(注)

事務局長は浄土平支部所長を兼務
総務課長は職員厚生課長を兼務
所長のうち2名が2支部の所長を兼務

平成25年度決算報告書

自 平成25年4月 1日

至 平成26年3月31日

一般財団法人自然公園財団

貸 借 対 照 表

平成 26 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現預金	40,001,947	27,735,164	12,266,783
未収金	127,514,561	138,838,957	△ 11,324,396
商品	47,428,831	43,277,555	4,151,276
情報誌	29,238,653	32,073,169	△ 2,834,516
その他流動資産	1,926,330	1,608,946	317,384
流動資産合計	246,110,322	243,533,791	2,576,531
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産(有価証券)	655,048,000	661,261,600	△ 6,213,600
基本財産(普通預金)	42,960	307,000	△ 264,040
基本財産合計	655,090,960	661,568,600	△ 6,477,640
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	32,000,000	84,895,000	△ 52,895,000
固定資産取得積立資産	40,000,000	40,000,000	0
環境保全事業積立資産	16,000,000	31,000,000	△ 15,000,000
助成建物	334,575,468	359,364,321	△ 24,788,853
助成建物附属設備	23,495,750	28,199,795	△ 4,704,045
助成構築物	67,091,906	39,868,507	27,223,399
助成什器備品	4,992,615	6,979,233	△ 1,986,618
特定資産合計	518,155,739	590,306,856	△ 72,151,117
(3) その他固定資産			
建物	49,482,526	53,442,525	△ 3,959,999
建物附属設備	7,775,287	9,291,027	△ 1,515,740
構築物	1,826,908	2,160,369	△ 333,461
機械及び装置	553,179	711,556	△ 158,377
車両運搬具	11,557	37,573	△ 26,016
什器備品	16,219,248	17,427,318	△ 1,208,070
土地	56,365,400	56,365,400	0
電話加入権	4,311,328	4,311,328	0
ソフトウェア	1,161,144	2,213,415	△ 1,052,271
敷金・保証金	9,162,600	9,072,600	90,000
その他固定資産合計	146,869,177	155,033,111	△ 8,163,934
固定資産合計	1,320,115,876	1,406,908,567	△ 86,792,691
資産合計	1,566,226,198	1,650,442,358	△ 84,216,160

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	40,606,400	39,019,588	1,586,812
未払消費税	10,018,776	10,551,600	△ 532,824
預り金	2,898,144	6,830,945	△ 3,932,801
前受金等	162,000	0	162,000
流動負債合計	53,685,320	56,402,133	△ 2,716,813
2. 固定負債			
退職給付引当金	171,569,700	211,931,400	△ 40,361,700
固定負債合計	171,569,700	211,931,400	△ 40,361,700
負債合計	225,255,020	268,333,533	△ 43,078,513
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
民間助成金	422,753,098	426,418,685	△ 3,665,587
寄付金	655,090,960	661,568,600	△ 6,477,640
指定正味財産合計	1,077,844,058	1,087,987,285	△ 10,143,227
(うち基本財産への充当額)	(655,090,960)	(661,568,600)	△ 6,477,640
(うち特定資産への充当額)	(422,753,098)	(426,418,685)	△ 3,665,587
2. 一般正味財産	263,127,120	294,121,540	△ 30,994,420
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(63,402,641)	(78,993,171)	△ 15,590,530
正味財産合計	1,340,971,178	1,382,108,825	△ 41,137,647
負債及び正味財産合計	1,566,226,198	1,650,442,358	△ 84,216,160

正味財産増減計算書

平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	7,468,831	8,557,429	△ 1,088,598
②特定資産運用益	102,447	125,865	△ 23,418
③事業収益			0
駐車場事業収益	715,672,970	680,051,528	35,621,442
公園施設管理事業収益	105,774,402	99,014,007	6,760,395
美化清掃事業収益	28,963,924	29,153,850	△ 189,926
特定業務受託事業収益	305,386,643	280,931,651	24,454,992
販売事業収益	134,871,293	94,675,252	40,196,041
ボランティア支援事業収益	6,000,000	6,000,000	0
④受取寄付金	250,000	1,310,000	△ 1,060,000
⑤雑収益			
情報誌売却収益	11,504,505	12,103,754	△ 599,249
受取利息	13,814	16,259	△ 2,445
その他	4,993,118	3,234,976	1,758,142
経常収益計	1,321,001,947	1,215,174,571	105,827,376
(2) 経常費用			
①事業費			
広報活動事業費	30,948,954	33,851,558	△ 2,902,604
助成事業費	16,674,832	16,044,317	630,515
(公園施設管理運営事業費)			0
駐車場事業費	351,937,034	340,605,697	11,331,337
公園施設管理事業費	222,760,544	220,348,071	2,412,473
美化清掃事業費	108,076,775	105,387,790	2,688,985
特定業務受託事業費	256,256,210	212,109,755	44,146,455
販売事業費	117,383,509	95,232,134	22,151,375
(事業費計)	(1,104,037,858)	(1,023,579,322)	(80,458,536)
②管理費			
人件費	156,860,335	156,962,798	△ 102,463
事務費	70,599,200	63,722,934	6,876,266
減価償却費	1,701,963	2,016,705	△ 314,742
支払消費税	34,930,500	33,296,100	1,634,400
(管理費計)	(264,091,998)	(255,998,537)	(8,093,461)
経常費用計	1,368,129,856	1,279,577,859	88,551,997
評価損益調整前当期経常増減額	△ 47,127,909	△ 64,403,288	17,275,379
特定資産評価損益等	△ 370,000	△ 105,000	△ 265,000
評価損益等計	△ 370,000	△ 105,000	△ 265,000
当期経常増減額	△ 47,497,909	△ 64,508,288	17,010,379

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	1,050,000	5,670,000	△ 4,620,000
② 雑収益	18,678,252	13,768,469	4,909,783
③ 助成金振替額	5,414,362	23,303	5,391,059
経常外収益計	25,142,614	19,461,772	5,680,842
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	66,500	1,078,047	△ 1,011,547
② 寄付金	5,458,321	0	5,458,321
③ 法人税等充当額	3,114,304		3,114,304
経常外費用計	8,639,125	1,078,047	7,561,078
当期経常外増減額	16,503,489	18,383,725	△ 1,880,236
当期一般正味財産増減額	△ 30,994,420	△ 46,124,563	15,130,143
一般正味財産期首残高	294,121,540	340,246,103	△ 46,124,563
一般正味財産期末残高	263,127,120	294,121,540	△ 30,994,420
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金等	37,000,000	37,000,000	0
② 基本財産評価損益等	△ 6,727,640	8,163,629	△ 14,891,269
③ 一般正味財産への振替額	△ 40,415,587	△ 38,972,098	△ 1,443,489
当期指定正味財産増減額	△ 10,143,227	6,191,531	△ 16,334,758
指定正味財産期首残高	1,087,987,285	1,081,795,754	6,191,531
指定正味財産期末残高	1,077,844,058	1,087,987,285	△ 10,143,227
III 正味財産期末残高	1,340,971,178	1,382,108,825	△ 41,137,647

正味財産増減計算内訳表

平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

科 目	実 施 事 業 等 会 計					小 計
	公園施設管理事業	美化清掃事業	助成事業	広報活動事業	共 通	
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 基本財産運用益			4,862,209	2,606,622		7,468,831
② 特定資産運用益				102,447		102,447
③ 受取会費						0
③ 事業収益						
駐車場事業収益						0
公園施設管理事業収益	70,780,945					70,780,945
美化清掃事業収益		28,963,924				28,963,924
特定業務受託事業収益						0
販売事業収益						0
ボランティア支援事業収益			6,000,000			6,000,000
④ 受取寄付金				250,000		250,000
⑤ 雑収益						0
情報誌売却収益				11,504,505		11,504,505
受取利息						0
その他						0
⑦ 受取助成金振替額	34,993,457					34,993,457
経常収益計	105,774,402	28,963,924	10,862,209	14,463,574		160,064,109
(2) 経常費用						
① 事業費						
広報活動事業費				25,946,483		25,946,483
ボランティア支援事業費			6,000,000			6,000,000
助成事業費			7,436,000			7,436,000
駐車場事業費						0
公園施設管理事業費	93,598,690					93,598,690
美化清掃事業費		87,512,674				87,512,674
特定業務受託事業費						0
販売事業費						0
賃金	46,944,783					46,944,783
減価償却費	39,868,321	14,060				39,882,381
人件費	42,348,750	20,550,041	3,238,832	5,002,471		71,140,094
② 管理費						
人件費						0
事務費						0
減価償却費						0
支払消費税						0
経常費用計	222,760,544	108,076,775	16,674,832	30,948,954		378,461,105
評価損益調整前当期経常増減額	-116,986,142	-79,112,851	-5,812,623	-16,485,380		-218,396,996
特定資産評価損益等			-370,000			-370,000
評価損益等計	0	0	-370,000	0	0	-370,000
当期経常増減額	-116,986,142	-79,112,851	-6,182,623	-16,485,380	0	-218,766,996
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
① 固定資産売却益等	1,050,000					1,050,000
② 雑収益			1,158,712	621,183		1,779,895
③ 受取助成金振替額	5,414,362					5,414,362
④ 指定正味財産からの振替額						0
経常外収益計	6,464,362	0	1,158,712	621,183	0	8,244,257
(2) 経常外費用						
① 固定資産除却損等	61,730					61,730
② 寄付金	5,458,321					5,458,321
③ 法人税等充当額			998,181	535,123		1,533,304
経常外費用計	5,520,051	0	998,181	535,123	0	7,053,355
当期経常外増減額	944,311	0	160,531	86,060	0	1,190,902
他会計振替額	115,008,617	78,279,281	-1,241,678	4,539,294		196,585,514
当期一般正味財産増減額	-1,033,214	-833,570	-7,263,770	-11,860,026	0	-20,990,580
一般正味財産期首残高	156,617,134	4,483,626	15,595,950	51,060,211		227,756,921
一般正味財産期末残高	155,583,920	3,650,056	8,332,180	39,200,185	0	206,766,341
II 指定正味財産増減の部						
① 受取寄付金等	36,750,000		250,000			37,000,000
② 基本財産評価益等			-4,466,944	-2,260,696		-6,727,640
③ 一般正味財産への振替額	-40,407,819					-40,407,819
当期指定正味財産増減額	-3,657,819	0	-4,216,944	-2,260,696	0	-10,135,459
指定正味財産期首残高	426,402,630		430,681,159	230,887,441	0	1,087,971,230
指定正味財産期末残高	422,744,811	0	426,464,215	228,626,745	0	1,077,835,771
III 正味財産期末残高	578,328,731	3,650,056	434,796,395	267,826,930	0	1,284,602,112

(単位：円)

その他事業会計					法人会計	合計
特定業務受託事業	駐車場事業	販売事業	共通	小計		
				0		7,468,831
				0		102,447
				0		0
	715,672,970			715,672,970		715,672,970
				0		70,780,945
				0		28,963,924
305,386,643				305,386,643		305,386,643
		134,871,293		134,871,293		134,871,293
				0		6,000,000
				0		250,000
				0		11,504,505
				0	13,814	13,814
				0	4,985,350	4,985,350
				0	7,768	35,001,225
305,386,643	715,672,970	134,871,293	0	1,155,930,906	5,006,932	1,321,001,947
				0		25,946,483
				0		6,000,000
				0		7,436,000
	176,720,014			176,720,014		176,720,014
				0		93,598,690
				0		87,512,674
67,697,550				67,697,550		67,697,550
		87,554,835		87,554,835		87,554,835
108,289,807	117,505,960	15,264,255		241,060,022		288,004,805
55,004	2,739,322			2,794,326		42,676,707
80,213,849	54,971,738	14,564,419		149,750,006		220,890,100
				0	156,860,335	156,860,335
				0	70,599,200	70,599,200
				0	1,701,963	1,701,963
				0	34,930,500	34,930,500
256,256,210	351,937,034	117,383,509	0	725,576,753	264,091,998	1,368,129,856
49,130,433	363,735,936	17,487,784	0	430,354,153	-259,085,066	-47,127,909
						-370,000
0	0	0	0	0	0	-370,000
49,130,433	363,735,936	17,487,784	0	430,354,153	-259,085,066	-47,497,909
				0	16,898,357	1,050,000
				0		18,678,252
				0		5,414,362
				0		0
0	0	0	0	0	16,898,357	25,142,614
				4	4,766	66,500
1	3			0		5,458,321
					1,581,000	3,114,304
1	3	0	0	4	1,585,766	8,639,125
-1	-3	0	0	-4	15,312,591	16,503,489
-57,579,308	-366,103,596	-11,867,467	0	-435,550,371	238,964,857	0
-8,448,876	-2,367,663	5,620,317	0	-5,196,222	-4,807,618	-30,994,420
128,453,666	27,405,260	45,084,302	0	200,943,228	-134,578,609	294,121,540
120,004,790	25,037,597	50,704,619	0	195,747,006	-139,386,227	263,127,120
				0		37,000,000
				0		-6,727,640
				0	-7,768	-40,415,587
0	0	0	0	0	-7,768	-10,143,227
0	0	0	0	0	16,055	1,087,987,285
0	0	0	0	0	8,287	1,077,844,058
120,004,790	25,037,597	50,704,619	0	195,747,006	-139,377,940	1,340,971,178

収益・非収益正味財産増減計算内訳表

平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	非収益事業会計	収益事業会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益		7,468,831	7,468,831
② 特定資産運用益		102,447	102,447
③ 事業収益			0
駐車場事業収益		715,672,970	715,672,970
公園施設管理事業収益		70,780,945	70,780,945
美化清掃事業収益		28,963,924	28,963,924
特定業務受託事業収益		305,386,643	305,386,643
販売事業収益		134,871,293	134,871,293
ボランティア支援事業収益	6,000,000		6,000,000
④ 受取寄付金	250,000		250,000
⑤ 雑収益			0
情報誌売却収益		11,504,505	11,504,505
受取利息		13,814	13,814
その他		4,985,350	4,985,350
⑥ 受取助成金振替額	35,001,225		35,001,225
経常収益計	41,251,225	1,279,750,722	1,321,001,947
(2) 経常費用			
① 事業費			
広報活動事業費	25,946,483		25,946,483
ボランティア支援事業費	6,000,000		6,000,000
助成事業費	7,436,000		7,436,000
駐車場事業費		176,720,014	176,720,014
公園施設管理事業費		93,598,690	93,598,690
美化清掃事業費		87,512,674	87,512,674
特定業務受託事業費		67,697,550	67,697,550
販売事業費		87,554,835	87,554,835
賃金		288,004,805	288,004,805
減価償却費	23,885,249	18,791,458	42,676,707
人件費	8,241,303	212,648,797	220,890,100
② 管理費			0
人件費	4,033,188	152,827,147	156,860,335
事務費	141,199	70,458,001	70,599,200
減価償却費	8,772	1,693,191	1,701,963
支払消費税		34,930,500	34,930,500
経常費用計	75,692,194	1,292,437,662	1,368,129,856
評価損益調整前当期経常増減額	-34,440,969	-12,686,940	-47,127,909
特定資産評価損益等	-370,000		-370,000
評価損益等計	-370,000	0	-370,000
当期経常増減額	-34,810,969	-12,686,940	-47,497,909
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益		1,050,000	1,050,000
② 雑収益		18,678,252	18,678,252
③ 受取助成金振替額	5,414,362		5,414,362
経常外収益計	5,414,362	19,728,252	25,142,614
(2) 経常外費用			0
① 固定資産除却損		66,500	66,500
② 寄付金	5,458,321		5,458,321
③ 法人税等充当額		3,114,304	3,114,304
経常外費用計	5,458,321	3,180,804	8,639,125
当期経常外増減額	-43,959	16,547,448	16,503,489
他会計振替額	11,561,741	-11,561,741	0
当期一般正味財産増減額	-23,293,187	-7,701,233	-30,994,420
一般正味財産期首残高	66,656,161	227,465,379	294,121,540
一般正味財産期末残高	43,362,974	219,764,146	263,127,120
II 指定正味財産増減の部			0
① 受取寄付金等	37,000,000		37,000,000
② 基本財産評価損益等	-6,727,640		-6,727,640
③ 一般正味財産への振替額	-40,415,587		-40,415,587
当期指定正味財産増減額	-10,143,227	0	-10,143,227
指定正味財産期首残高	1,087,987,285	0	1,087,987,285
指定正味財産期末残高	1,077,844,058	0	1,077,844,058
III 正味財産期末残高	1,121,207,032	219,764,146	1,340,971,178

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 内閣府公益認定等委員会の公益法人会計基準(20年基準)に基づいて財務諸表を作成している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価方法は期末日の市場価格に基づく時価法によっている。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は、取得原価基準とし、評価方法は最終仕入原価法を採用している。

(4) 固定資産の減価償却の方法

平成10年度税制改正に伴い、平成10年4月1日以降に取得した建物は定額法を採用している。平成10年3月31以前に取得した建物及び建物以外の減価償却資産は定率法を採用している。平成19年度税制改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した建物は新定額法、建物以外の減価償却資産は新定率法を採用している。

(5) 引当金の計上基準

退職給付引当金に関し、役職員が期末に自己都合退職した場合の要支給額の100%に相当する額を計上している。

(6) 消費税等の会計処理

税込方式を採用している。

2. 会計方針の変更

該当なし。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 財 産				
有 価 証 券	661,261,600	108,514,040	114,727,640	655,048,000
普 通 預 金	307,000		264,040	42,960
小 計	661,568,600	108,514,040	114,991,680	655,090,960
特 定 資 産				
退職給付引当資産	84,895,000		52,895,000	32,000,000
固定資産取得積立資産	40,000,000			40,000,000
環境保全事業積立資産	31,000,000		15,000,000	16,000,000
助 成 建 物	359,364,321		24,788,853	334,575,468
助成建物附属設備	28,199,795		4,704,045	23,495,750
助 成 構 築 物	39,868,507	36,750,000	9,526,601	67,091,906
助 成 什 器 備 品	6,979,233		1,986,618	4,992,615
小 計	590,306,856	36,750,000	108,901,117	518,155,739
合 計	1,251,875,456	145,264,040	223,892,797	1,173,246,699

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産から の充当額)	(うち負債に対応する額)
基 本 財 産				
有 価 証 券	655,048,000	(655,048,000)		
普 通 預 金	42,960	(42,960)		
小 計	655,090,960	(655,090,960)	0	
特 定 資 産				
退職給付引当資産	32,000,000			(32,000,000)
固定資産取得積立資産	40,000,000		(40,000,000)	
環境保全事業積立資産	16,000,000		(16,000,000)	
助 成 建 物	334,575,468	(328,962,865)	(5,612,603)	
助成建物附属設備	23,495,750	(21,705,712)	(1,790,038)	
助 成 構 築 物	67,091,906	(67,091,906)		
助 成 什 器 備 品	4,992,615	(4,992,615)		
小 計	518,155,739	(422,753,098)	(63,402,641)	(32,000,000)
合 計	1,173,246,699	(1,077,844,058)	(63,402,641)	(32,000,000)

4. 固定資産（減価償却資産）の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産（減価償却資産）の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。
（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	986,485,136	602,427,142	384,057,994
建物付属設備	199,262,983	167,991,946	31,271,037
構 築 物	114,961,533	46,042,719	68,918,814
機械及び装置	6,039,950	5,486,771	553,179
車両運搬具	4,497,450	4,485,893	11,557
什 器 備 品	223,937,340	202,725,477	21,211,863
ソフトウェア	5,261,355	4,100,211	1,161,144
合計	1,540,445,747	1,033,260,159	507,185,588

上記の内助成固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。
（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
助成建物	845,007,107	510,431,639	334,575,468
助成建物付属設備	179,048,079	155,552,329	23,495,750
助成構築物	91,068,165	23,976,259	67,091,906
助成什器備品	135,454,835	130,462,220	4,992,615
合計	1,250,578,186	820,422,447	430,155,739

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称（交付者）	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表
清掃活動補助金 （北海道他）	0	18,270,024	18,270,024	0	
十和田支部遊歩道フットライト整備 （(財)日本宝くじ協会）	0	36,750,000	36,750,000	0	特定資産
合計	0	55,020,024	55,020,024	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。
（単位：円）

内 容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	35,001,225
経常外収益への振替額	
固定資産除却等による振替額	5,414,362
合計	40,415,587

7. 実施事業資産の明細

固定資産		(単位：円)
科目	金額	
基本財産		
有価証券	655,048,000	
普通預金	42,960	
基本財産合計	655,090,960	
特定資産		
固定資産取得積立資産	37,856,028	
環境保全事業積立資産	16,000,000	
助成建物	334,575,468	
助成建物附属設備	23,495,750	
助成構築物	67,091,906	
助成什器備品	4,984,328	
特定資産合計	484,003,480	
その他固定資産		
建物	30,178,918	
建物附属設備	2,369,066	
構築物	1,511,420	
機械及び装置	502,130	
車両運搬具	11,557	
什器備品	14,714,213	
土地	56,365,400	
ソフトウェア	566,040	
その他固定資産合計	106,218,744	
固定資産合計	1,245,313,184	

流動資産		(単位：円)
科目	金額	
現・預金	10,029,254	
未収金	5,576,101	
情報誌	29,238,653	
その他流動資産	9,248	
流動資産合計	44,853,256	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載をしているので、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	211,931,400	15,637,300	55,999,000	0	171,569,700

平成26年度事業計画書

自 平成26年 4月 1日

至 平成27年 3月31日

一般財団法人 自然公園財団

平成26年度事業計画

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

収益状況が引続き厳しい中ではあるが、美しい自然環境のもとで快適な公園利用が促進されるよう、引続き本部及び以下の支部において、従来から実施している次の各事業を行うこととする。

浄土平支部においては、25年度まで東日本大震災の影響により、その活動が大幅に制限されていたが、26年度においては、駐車場事業再開に関し地元の了解が得られたため、従前の活動を再開する予定である。また、日光支部においては、25年度より特定業務受託事業の一環として、日光市の指定管理による霧降高原キスゲ平園地管理業務を3年間にわたり実施することとなり、26年度もこの業務を継続実施する。

上記のほか、消費税率改定に伴う対応及びそれとは別の観点から、駐車場利用料（施設利用・環境整備協力費）の増額改定に理解が得られるよう引続き鋭意地元説明を行なっていくが、なお、損益が黒字化するまでには至らないと予想されることから、18,725千円の赤字（当期経常増減額）の予算案としている。

支部名	主な事業地	自然公園名	関係道県
知床支部	知床五湖	知床国立公園	北海道
川湯支部	摩周湖・硫黄山	阿寒国立公園	〃
阿寒湖支部	阿寒湖畔	〃	〃
支笏湖支部	支笏湖畔	支笏洞爺国立公園	〃
登別支部	地獄谷・大湯沼	〃	〃
昭和新山支部	昭和新山	〃	〃
大沼支部	大沼公園	大沼国定公園	〃
十和田支部	十和田湖畔	十和田八幡平国立公園	青森県
八幡平支部	八幡平・大沼	〃	岩手県・秋田県
浄土平支部	浄土平	磐梯朝日国立公園	福島県
日光支部	奥日光・霧降高原	日光国立公園	栃木県
草津支部	草津白根	上信越高原国立公園	群馬県
箱根支部	元箱根	富士箱根伊豆国立公園	神奈川県
上高地支部	上高地	中部山岳国立公園	長野県
鳥取支部	鳥取砂丘	山陰海岸国立公園	鳥取県
	大山寺	大山隠岐国立公園	〃
鳴門支部	鳴門公園	瀬戸内海国立公園	徳島県
雲仙支部	雲仙公園	雲仙天草国立公園	長崎県
阿蘇支部	草千里・山上	阿蘇くじゅう国立公園	熊本県
えびの支部	えびの高原	霧島錦江湾国立公園	宮崎県
高千穂河原支部	高千穂河原	〃	鹿児島県

1. 実施事業等の部

(1) 公園施設管理事業

公園施設管理事業は自然公園利用者のために、快適な施設環境を提供することを第一の目的とするものである。具体的には自然公園内施設（園地、トイレ、遊歩道、案内板、キャンプ場など）の維持管理、ビジターセンター、パークサービスセンター、研修施設（上高地活動ステーション）の管理運営及びさまざまな展示施設等の整備管理等を行う。あわせて、各施設や自然公園内において、自然体験プログラム等の自然ふれあい行事、リーフレットや展示等により自然公園を紹介し、各種の情報提供を行う。

事業の財源として、トイレのチップ収入、キャンプ場の利用料、宿泊施設利用料、観察会参加費等106,621千円を見込むが、事業の費用見込みは242,720千円であり、差額は主に駐車場事業収入を充当する。

この事業の具体的実施内容は次のとおりである。

- ・自然公園内トイレの清掃管理
- ・指導標及び案内板などの公園施設の補修や維持管理、簡易施設の設置
- ・ビジターセンターの管理運営事業（特定業務受託事業に該当するものを除く。）
- ・自然観察会、自然体験プログラム等の自然ふれあい行事の実施
- ・自然情報及び利用案内等のニュースやリーフレットの作成
- ・自然探勝路におけるセルフガイドシステムの展開
- ・キャンプ場の管理運営
- ・上高地公園活動ステーション（研修施設）の管理運営
- ・駐車場やその周辺の除雪管理

(2) 美化清掃事業

美化清掃事業は自然公園地内の清掃を行い、自然公園の快適な環境を維持することを目的とするものである。実施方式としては、環境省、地方自治体、地元団体から資金を得て財団自らが行う場合と、実施主体は地元清掃団体であるが、財団が資金負担や人員提供などの協力をして実施する場合とがある。

当該事業は、広大な清掃区域を清掃車で巡回したり、園地や遊歩道を徒歩でパトロールすることにより、「散在ゴミ」を回収し、処分する業務であることから、その経費の大部分は賃金（清掃）となる。この事業の財源は、環境省の請負、地方自治体の補助金等28,343千円であるが、それ以外の収入はなく、費用見込み114,484千円の不足分は、主に駐車場事業収入を充当することとしている。

- ・環境省との請負契約と地元道県市町村の清掃補助金に基づき、当財団自らが事業を実施するのは知床支部、川湯支部、阿寒湖支部、支笏湖支部、登別支部、昭和新山支部、大沼支部、鳥取支部（2事業地）、鳴門支部、雲仙支部、えびの支部、高千穂河原支部の13事業地である。
- ・主に地元清掃団体が事業を実施し、財団がその事業に協力するのは、十和田支部、八幡平支部、浄土平支部、日光支部、草津支部、箱根支部、上高地支部、阿蘇支部の8事業地である。

(3) 助成事業

助成事業には自然公園内におけるボランティア活動に対して、公益信託自然保護ボランティアファンドの助成金により支援する事業と、主に岡山県、香川県の本四地域において環境保全、美化清掃、思想普及事業を実施している団体に対して、財団独自の資金により支援する事業の2つがある。

- ・上記の内、前者の資金源は公益信託自然保護ボランティアファンドからの助成金6,000千円である。
- ・後者は主に岡山県及び香川県地域（本四地域）において行われる環境保全、美化清掃、思想普及事業を行っている団体に対し助成を行うものであり、主に財団の基本財産（債券）の運用益6,218千円を財源とする。但し、運用益のみでは不足するので、主に駐車場収入を充当する。

(4) 広報活動事業

広報活動事業は自然環境の保全及び自然とのふれあいの推進に寄与することを目的として、事業地以外も対象として幅広く広報活動を行う事業である。広報活動事業の内、主要なものは、財団情報誌「パークガイド」、月刊誌「国立公園」の発刊である。

財源は「パークガイド」、「国立公園」の販売収益10,154千円であるが、費用見込みは26,680千円につき、不足額は主に駐車場事業収入を充当することとしている。

具体的には以下の事業を行なう。

- ・情報誌「パークガイド 那須号」の刊行
- ・月刊誌「国立公園」の刊行
- ・「自然公園の手びき」の刊行
- ・その他パンフレット等の刊行
- ・財団ホームページの更新と運用
- ・野生動物写真コンテストの実施
- ・新宿御苑「国立公園フェア」への参加等

2. その他事業の部

(1) 特定業務受託事業

本部及び支部において、環境省、地方公共団体等からの公園施設の維持管理業務及び財団の公園管理技術に基づく調査業務等を個別に受託して行う事業である。この事業の受託見込額は291,544千円であり、25年度決算見込み比△4,290千円の減少となったが、要因としては、26年度には新規大口の受託業務が見込まれないことによる。25年度の新規業務である霧降高原園地管理（レストハウスの運営を含む園地一帯の管理及び自然紹介事業）は26年度も継続して実施する。

なおこの事業では、本部も本省からの自然環境に係る業務の受託に注力しており、環境省本省からの受託24,072千円を見込んでいる。

また、この事業の実施に係る費用は229,875千円であり、収入との差額61,669千円を他の不足する事業に充当する。

具体的には以下の事業を行なう。

- ・環境省直轄ビジターセンター等の維持管理業務、自然ふれあい行事等実施の受託
- ・公衆トイレの清掃・維持管理業務受託
- ・園地、歩道等の維持管理、園路や公共施設の除雪・排雪業務受託
- ・財団職員の清掃団体等への派遣、交通整理要員派遣
- ・環境省グリーンワーカー事業等受託
- ・国立公園内における調査業務等受託
- ・環境省本省の調査研究業務の受託
- ・日光支部における霧降高原園地の指定管理業務

(2) 駐車場事業

当財団は自然公園内で駐車場事業を実施している。自然公園利用者の駐車場利用に際し駐車場利用料を「施設利用・環境整備協力費」として受領し、その収益を公益的な事業に充当している。駐車場利用者に対しては、あわせてリアルタイムの自然公園の利用案内等情報提供を行う事業でもある。

26年度は浄土平支部で駐車場事業の再開が見込めること、各支部で駐車場利用料金の増額改定が進むこと等から、収益増は確実であり、25年度決算見込比+68,791千円の779,608千円の収益を見込む。一方賃金、人件費を含む費用総額の見込みは362,069千円であり、差額の417,539千円を他の事業の不足分に充当する。

前記の事業を展開するために、利用料金受領と自然公園利用案内を担当する臨時職員（駐車場班）を配置する。駐車場事業の経費には、職員の賃金、派遣費、駐車場用地の使用料、各種保険料、職員の被服費、利用券印刷費などがある。また、地方自治体に対する寄付金も駐車場の事業に含めている。

なお、26年4月以降の消費税率の改定に対応して、駐車場利用料金の改定を行う。また、引続き、消費税率改定を上回る増額改定につき、まだ理解の得られていない支部関係者に対し理解の得られるよう説明を継続する。

(3) 販売事業

本部及び支部においてビジターセンターや支部事務所等の販売コーナーで、自然公園利用の促進を図るため、ネイチャーグッズ、飲み物等の販売を行う。また、併せて自然に親しむための手助けとなる書籍を販売する。北海道の支部等で外国人観光客の増加から販売が好調であり、販売収益は132,825千円と25年度決算見込比2,159千円の増加を見込む。

また、仕入等の販売費用は107,761千円であり、収入との差額25,064千円を他の不足する事業に充当する。

3. 法人会計の部

法人会計はどの事業にも属さない間接的な経費を計上する会計であり、26年度は2,694千円の収益に対し、278,394千円の費用を見込んでいる。不足額275,700円は主に駐車場事業収入を充当する。

平成26年度予算書

自 平成26年 4月 1日

至 平成27年 3月31日

一般財団法人自然公園財団

平成26年度予算

自 平成26年 4月 1日

至 平成27年 3月31日

1. 本予算は正味財産増減計算に基づいている。
2. 平成26年度予算は収益総額（経常収益）を13億6千4百35万1千円、費用総額（経常費用）を13億8千3百7万6千円とした。
3. 業務の執行上必要があるときは、経理責任者の承認を得て各科目間の流用、および費用の超過支出を行うことができる。
4. この予算執行のための短期借入金の限度額は5千万円とする。
5. この予算執行のため支払資金が不足する場合は、累計額5千万円の範囲内で、固定資産取得積立資産、環境保全事業積立資産、退職給付引当資産を経理規程に定める目的外で取崩すことができる。
6. 予算書の数字は消費税込（8%）の額で計上している。

平成26年度 正味財産増減計算書（予算）

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	26年度予算	25年度決算見込	差 額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	6,218	7,681	△ 1,463
②特定資産運用益	94	104	△ 10
③事業収益			
駐車場事業収益	779,608	710,817	68,791
公園施設管理事業収益	106,621	109,422	△ 2,801
美化清掃事業収益	28,343	28,443	△ 100
特定業務受託事業収益	291,544	295,834	△ 4,290
販売事業収益	132,825	130,666	2,159
ボランティア支援事業収益	6,000	6,000	0
⑤受取寄付金	250	250	0
⑥雑収益			0
情報誌販売収益	10,153	9,065	1,088
受取利息	10	15	△ 5
その他	2,685	5,875	△ 3,190
経常収益計	1,364,351	1,304,172	60,179
(2) 経常費用			
①事業費			
広報活動事業費	21,440	20,084	1,356
ボランティア支援事業費	6,000	6,000	0
助成事業費	12,706	8,993	3,713
(公園施設管理運営事業費)			
駐車場事業費	183,862	177,097	6,765
公園施設管理事業費	108,432	93,196	15,236
美化清掃事業費	92,288	86,720	5,568
特定業務受託事業費	46,602	58,901	△ 12,299
販売事業費	75,013	84,135	△ 9,122
賃金	297,517	284,117	13,400
減価償却費	42,147	47,158	△ 5,011
人件費	218,675	214,475	4,200
②管理費			
人件費	156,371	154,184	2,187
事務費	66,396	64,989	1,407
減価償却費	2,353	2,017	336
支払消費税	53,274	32,000	21,274
経常費用計	1,383,076	1,334,066	49,010
当期経常増減額	△ 18,725	△ 29,894	11,169

科 目	26年度予算	25年度決算見込	差 額
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	0	0	0
② 雑収益	0	16,888	△ 16,888
経常外収益計	0	16,888	△ 16,888
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	0	0	0
② 寄附金	0	5,471	△ 5,471
経常外費用計	0	5,471	△ 5,471
当期経常外増減額	0	11,417	△ 11,417
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	△ 18,725	△ 18,477	△ 248
一般正味財産期首残高	279,221	294,122	△ 14,901
一般正味財産期末残高	260,496	279,221	△ 18,725
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金等	54,020	37,000	17,020
② 基本財産評価益	6,218	7,681	△ 1,463
③ 一般正味財産への振替額	△ 41,340	△ 46,039	4,699
当期指定正味財産増減額	18,898	△ 1,358	20,256
指定正味財産期首残高	1,086,629	1,087,987	△ 1,358
指定正味財産期末残高	1,105,527	1,086,629	18,898
III 正味財産期末残高	1,366,023	1,365,850	173

正味財産増減計算書内訳表（参考）

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

科 目	実 施 事 業 等 会 計					
	公園施設管理事業	美化清掃事業	助成事業	広報活動事業	共 通	小 計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
①基本財産運用益			6,218			6,218
②特定資産運用益			94			94
③事業収益						
駐車場事業収益						0
公園施設管理事業収益	71,499					71,499
美化清掃事業収益		28,343				28,343
特定業務受託事業収益						0
販売事業収益						0
ボランティア支援事業収益			6,000			6,000
④受取寄付金			250			250
⑤雑収益				10,154		10,154
⑥助成金振替額	35,122					35,122
経常収益計	106,621	28,343	12,562	10,154	0	157,680
(2) 経常費用						
①事業費						
広報活動事業費				21,440		21,440
ボランティア支援事業費			6,000			6,000
助成事業費			12,706			12,706
駐車場事業費						0
公園施設管理事業費	108,432					108,432
美化清掃事業費		92,288				92,288
特定業務受託事業費						0
販売事業費						0
賃金	49,388					49,388
減価償却費	39,989	14				40,003
人件費	44,911	22,182	2,387	5,240		74,720
②管理費						
人件費						0
事務費						0
減価償却費						0
支払消費税						0
経常費用計	242,720	114,484	21,093	26,680	0	404,977
当期経常増減額	-136,099	-86,141	-8,531	-16,526	0	-247,297
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
①固定資産売却益						0
②雑収益						0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
①固定資産除却損						0
②寄附金						0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額（他会計振替前）	-136,099	-86,141	-8,531	-16,526	0	-247,297

(単位：千円)

その他事業会計					法人会計	合計
特定業務受託事業	駐車場事業	販売事業	共通	小計		
				0		6,218
				0		94
	779,608			779,608		779,608
				0		71,499
				0		28,343
291,544				291,544		291,544
		132,825		132,825		132,825
				0		6,000
				0		250
				0	2,694	12,848
				0		35,122
291,544	779,608	132,825	0	1,203,977	2,694	1,364,351
				0		21,440
				0		6,000
				0		12,706
	183,862			183,862		183,862
				0		108,432
				0		92,288
46,602				46,602		46,602
		75,013		75,013		75,013
112,461	119,602	16,066		248,129		297,517
55	2,089	0		2,144		42,147
70,757	56,516	16,682		143,955		218,675
				0	156,371	156,371
				0	66,396	66,396
				0	2,353	2,353
				0	53,274	53,274
229,875	362,069	107,761	0	699,705	278,394	1,383,076
61,669	417,539	25,064	0	504,272	-275,700	-18,725
				0		0
				0		0
				0		0
0	0	0	0	0	0	0
				0		0
				0		0
0	0	0	0	0	0	0
61,669	417,539	25,064	0	504,272	-275,700	-18,725

収益・非収益事業正味財産増減計算書内訳表（参考）

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

(単位：千円)

科 目	非収益事業会計	収益事業会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	0	6,218	6,218
②特定資産運用益	0	94	94
③事業収益			
駐車場事業収益	0	779,608	779,608
公園施設管理事業収益	0	71,499	71,499
美化清掃事業収益	0	28,343	28,343
特定業務受託事業収益	0	291,544	291,544
販売事業収益	0	132,825	132,825
ボランティア支援事業収益	6,000	0	6,000
④受取寄付金	250	0	250
⑤雑収益	0	12,848	12,848
⑥助成金振替額	35,122	0	35,122
経常収益計	41,372	1,322,979	1,364,351
(2) 経常費用			
①事業費			
広報活動事業費	21,440	0	21,440
ボランティア支援事業費	6,000	0	6,000
助成事業費	12,706	0	12,706
駐車場事業費	0	183,862	183,862
公園施設管理事業費	0	108,432	108,432
美化清掃事業費	0	92,288	92,288
特定業務受託事業費	0	46,602	46,602
販売事業費	0	75,013	75,013
賃金	0	297,517	297,517
減価償却費	23,886	18,261	42,147
人件費	7,627	211,048	218,675
②管理費			
人件費	3,386	152,985	156,371
事務費	186	66,210	66,396
減価償却費	1	2,352	2,353
支払消費税	0	53,274	53,274
経常費用計	75,232	1,307,844	1,383,076
当期経常増減額	-33,860	15,135	-18,725
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
①固定資産売却益	0	0	0
②雑収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
①固定資産除却損	0	0	0
②寄附金	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	33,860	-33,860	0
当期一般正味財産増減額	0	-18,725	-18,725
一般正味財産期首残高	52,612	226,609	279,221
一般正味財産期末残高	52,612	207,884	260,496
II 指定正味財産増減の部			
①受取寄付金等	54,020	0	54,020
②基本財産評価益	0	6,218	6,218
③一般正味財産への振替額	-35,122	-6,218	-41,340
当期指定正味財産増減額	18,898	0	18,898
指定正味財産期首残高	1,086,629	0	1,086,629
指定正味財産期末残高	1,105,527	0	1,105,527
III 正味財産期末残高	1,158,139	207,884	1,366,023